

<JSAS 提携学会「IMCAS Asia」からのお知らせ>



Calling All Members For IMCAS ASIA 2018!

We invite you to join us and IMCAS from July 13th to 15th, 2018 for this first time ever, IMCAS Asia 2018 and THAICOSDERM joint event in Bangkok, Thailand!

Many delegates from around the world will be seizing this exceptional opportunity to explore the hottest topics related to the medical aesthetic field from the APAC region.

The always enriched scientific program will cover all the ever-famous Anatomy on Cadaver Workshop, full sessions exploring themes in aesthetic science, innovated technical procedures, cutting edge products and devices, and so much more!

This is the best event to go this summer to witness the highest quality of aesthetic science paired together with an exotic and exciting environment!

Book now! Catch the early bird rate before **8 June 2018**.

Save time and money by booking your hotel and badge directly through the [IMCAS website](#).

We look forward to celebrate and learn with you at IMCAS Asia 2018!

厚生労働省医政局からの通知

5月8日付で厚生労働省医政局から当学会宛てに、以下につき会員に徹底するよう通知がありました。

6月1日施行の改正医療法に伴い、医療機関ホームページガイドラインが改定されました。

医療広告規制が厳しくなりましたので、会員各位におかれては、見直し、修正対応していただくようお願いします。

詳細は、学会ホームページのニュース欄をご覧ください。

2018年
6月1日(金)
第024号
一般社団法人 日本美容外科学会
〒108-0075 東京都港区港南2-3-1
大信秋山ビル4F
Tel.03-3776-3667



日本美容外科学会新聞

JAPAN SOCIETY OF AESTHETIC SURGERY
JAPAN FOUNDATION OF AESTHETIC MEDICINE

日本美容外科学会
公式新聞

今月号の
主なお知らせ

第106回日本美容外科学会報告

第106回日本美容外科学会(JSAS)

【御礼とご報告】

会員の皆様のご協力のもと、「美容医療の新たな時代」と銘打って第106回日本美容外科学会を5月16日、17日に、品川プリンスホテルにて延べ800人を超えるご参加をいただき、盛況裡に開催できましたことを先ずもってお礼申し上げます。

今年の学会は、日本美容外科学会が設立50年を経て、新たな半世紀を歩み始めた歴史的学会でもございました。殊に、近年は美容医療に対する環境は厳しさを増す中で、昨年12月から特商法の改正による継続的職務に指定され、クーリングオフ制度が適用となり、診療契約の他に継続的職務契約が加わりました。さらに、医療法改正、医療広告ガイドラインの改定があり、美容医療界ではホームページの改修など、待ったなしの対応を求められています。

さて、今学会では、実務に役立つ50を超えるシンポジウム、一般演題が披露され、その都度参加者と活発なディスカッションが交わされ、有意義な学術集会となったと自負しています。

記念セレモニーにおいては、加藤勝信厚生労働大臣から祝辞メッセージをいただき、続いて保志名理事長がすべての会員に向けて、美容外科医としての社会的使命を果たすべく一致結束を呼びかけました。

特に、前厚生労働大臣塩崎恭久先生にお越しいただき「これからの美容医療に望むこと」と題したご講演をいただき、3年にわたり大臣として取り組まれた、また現在取り組んでおられる厚生労働行政のタイムリーな情報に加え、私ども美容外科医師と患者間の信頼関係、インフォームドコンセントの重要性や今後さらに安心安全な美容医療が提供されることに期待するとの趣旨のお話をいただきました。

厚生労働省医政局の長房勝也氏からは、「医療法における広告規制の動向」と題して、6月1日から始まる規制内容について具体的内容が示され、学会としての取り組みが求められました。

さらに、美容医療の現場に必要な知識として、皮膚科ご専門のシャルムクリニック櫻井直樹先生からは「美容医療現場における皮膚科」、慈恵医大形成外科教授の宮脇剛司先生からは「鼻の解剖生理」について教育講演をいただきました。

医療法務セミナーでは、林俊孝弁護士から、動き始めた「特商法の実務対応と注意点」と題して、継続的職務に係る美容医療提供の現場での注意点などが具体的に示されました。

今回は、4社によるランチョンセミナーに加え、イブニングセミナーとアフタヌーンセミナーも開催いただきました。いずれも高い学術的内容に加え、会員相互の積極的交流の場となったことは今後の学会運営の手本ともなりました。

また、展示会場には、70を超える企業出展をいただき、最新の技術や製品が紹介され、会員医師にとっては有効な情報収集ができたことと感謝しています。

一方、初日の晩に開催しました恒例の懇親パーティーには、240名が参加し、来賓としてお越しいただいた原田義昭、三ツ林裕己両衆議院議員から祝辞ご挨拶を頂戴し、円道一成バンドの軽快なリズムを味わいながら、楽しい懇親の時間を過ごすことができました。

終わりに、今学会は、企画段階から「実務に役立つ学術集会」を心がけてまいりました。

最新の学術的情報に加え、実際の美容外科医療の現場からの生の情報を広く共有することで、より安全で安心な美容外科医療が提供でき、当学会所属医師の学術、技術、運営面にわたる水準が高まっていくことに大いに期待してお礼のご挨拶といたします。

来年の第107回日本美容外科学会は、久次米秋人学会長の下、4月17日、18日に、ANA インターコンチネンタルホテル東京で開催されます。

来年もよろしくお願ひします。

ありがとうございました。



第106回日本美容外科学会
学会長 綿引 一
品川美容外科・
医療法人社団翔友会理事長

第107回日本美容外科学会のご案内

日程：2019年4月17日(水)～18日(木)【予定】
会場：ANA インターコンチネンタルホテル東京【予定】

学会長：久次米 秋人 (共立美容外科・歯科理事長 CEO 兼総括院長)
テーマ：現状の美容医療とその今後・・・



第107回日本美容外科学会
久次米 秋人 学会長

ご挨拶
皆様、こんにちは。第107回日本美容外科学会 学会長の共立美容外科・歯科の久次米秋人です。第107回日本美容外科学会は、2019年4月17日(水)～18日(木)、ANA インターコンチネンタルホテル東京で「現状の美容医療とその今後・・・」というテーマで開催いたします。時代に求められている課題にどう対応していくか、一緒に考えていく学会にしたいと思っております。「重瞼、鼻、豊胸、腋臭症、エイジングケア、レーザー治療(予定)」をテーマとしたシンポジウムを予定しています。各回、数名程度のシンポジストを公募により選定予定です。シンポジストご希望の方は、下記メール、電話でご連絡ください。

MAIL:107jsas@gmail.com / TEL 03-3552-4170

皆様のご協力、ご参加を心よりお待ちしております。



第107回日本美容外科学会
久次米 秋人 学会長
就任の挨拶

一般社団法人 日本美容外科学会 事業計画書

平成30年度事業計画

I. 調査研究・学会・講演会開催事業

- 第106回学術集会を総引一学会長のもとに、5月16日～17日品川プリンスホテルで開催する。
- 美容外科医療に関する調査、分析を行い、検討結果を整理し、学会資料として会員に広く広報する。

II. 専門医制度に関する事業

- 30年度専門医認定試験を1回東京都で行う。
- 専門医制評価・認定機構に参加する前提での条件整備。
- 専門医制度関係書類を電子化する。

III. 広報事業

- 学会としての直面する諸問題に対する見解の表明、公表。
- 美容外科の社会への周知、啓発のための資料の作成、公表。
- 上記目的を遂行するためホームページの充実をはかる。

IV. 学会誌および図書等刊行事業

- 会報54号を発行する。
- 学会新聞を発行する。
- その他図書の刊行。

V. 医療制度に関する研究調査事業

- 美容外科医療に関する医療制度実態調査を行う。
- 厚生労働行政における診療科別政策管理に関する事業に協力する。
- 行政課題特に学会としてのインフォームドコンセントガイドラインの策定および全会員への徹底に向けて会員相互間の連絡を密にし、円滑な運営をはかる。
- 医事問題に関し調査・研究を行い、会員への周知を期する。
- 中央・地方官庁の美容外科医療担当部門、医師会ならびに関係団体との連携を密にし、国民・患者そして学会員の福祉の充実に寄与する。

VI. 関連学術団体との協力事業

- 日本学術会議、日本医学会、日本先進医療医師会の事業に協力する。

VII. 国際的な研究協力推進事業

- 諸外国の美容外科学会および関連学会との連絡・協調に当たる。

VIII. その他

- 医療関連の官公庁、団体などの審議会、委員会などに積極的に参加協力し、美容外科に関する情報の収集、伝達をはかり、学会の見解を反映すべく努める。
- 美容外科と他科の境界領域の問題を検討し、それに対処する。
- 美容外科領域の専門医に係わる問題について検討する。

- 厚生労働省の調査研究に協力する。
- 共済、医師賠償責任保険制度の適正な運営をはかる。

学会員向け活動内容

- 学会及び開業医を発展させるための諸活動を展開する
- 会員共助・保護活動(医療事故対応活動)
- 脅迫、誹謗中傷等ネット犯罪対策
- 共同広告の展開(HPその他の媒体)
- 共同購入(指定業者制)による経費削減
- 会員の自由な意見を反映させる会報およびWEB版
- 経営相談室設置
- 学会でのクリニック紹介ブースの設置および医師募集のサポート
- 開業医同士の業務提携のサポート
- 行政対応窓口の設置
- 未承認医療機器の取り扱いの簡素化
- 広告規制に適應するガイドラインの周知

平成29年度決算・30年度予算		
科 目	29年度決算	30年度予算
1 事業活動収支の部		
1 事業活動収入		
① 会員等収入	7,673,000	7,200,000
② 賛助会費収入	100,000	200,000
③ 専門医受検料等収入	9,134,000	2,560,000
④ 会誌収入	0	100,000
⑤ 会誌収入	0	100,000
⑥ 専門医プレート収入	49,000	1,100,000
⑦ 学術大会収入	15,853,648	1,000,000
⑧ 雑収入	67,593	500
⑨ 受取利息収入	193	500
⑩ 雑収入	67,400	0
事業活動収入計	32,877,241	12,160,500
2 事業活動支出		
① 会費収入	4,403,157	7,250,000
② 通信費支出	0	1,000,000
③ 賃借料支出	311,363	100,000
④ 雑費支出	50,760	770,000
⑤ 旅費交通費支出	637,021	150,000
⑥ 消耗品費支出	146,626	80,000
⑦ 租税公課支出	70,950	800,000
⑧ 印刷費支出	1,707,022	150,000
⑨ プレート制作費支出	43,611	150,000
⑩ 支払手数料支出	47,304	200,000
⑪ 雑支出	150,000	1,000,000
⑫ 学術大会支出	1,000,000	1,000,000
⑬ 雑支出	236,500	0
事業活動支出計	4,403,157	7,250,000
事業活動収支差額	28,474,084	4,910,500
3 予備費支出		
① 当年度収支差額	28,474,084	4,950,500
② 前年度繰越収支差額	19,564,454	48,038,538
③ 次年度繰越収支差額	48,038,538	52,989,038

日本美容外科学会事務局よりのお知らせ

- 2018年5月17日の理事会で右の「一般社団法人日本美容外科学会 平成27年度決算および30年度予算」が承認されました。
- 2018年5月に実施した専門医認定試験の合格者は
 ・辻 奈央 ・望月 香奈 ・中橋 佳子
 ・前田 麗子 ・前田 進太郎 ・原田 章子
 ・宮内 哲平 ・植田 一樹 ・岩砂 里美
 の9名(所属、敬称略)。
 5月18日理事会で承認されました。
- 年会費のお振込みに法人名でお振込み頂いた場合に会員個人の特典が難しい場合があります。法人名でお振込みされた場合は事務局までメール(jsas@mac.com)にて、法人名(フリガナも)、会員個人名(フルネーム)、振込み月日、銀行名をお知らせください。

第106回日本美容外科学会(JSAS)写真



総引一学会長開会の挨拶



保志名勝理事長開会の挨拶



塩崎恭久前厚生労働大臣の記念講演



厚生労働省 長房勝也氏の特別講演



どのセッションも熱心に勉強されてます



第107回日本美容外科学会
委嘱式 久次米秋人 学会長



懇親会にて
原田義昭衆議院議員のご挨拶



懇親会にて
三ツ林裕巳衆議院議員のご挨拶



懇親会にて
清水雄介先生の乾杯の首領



企業ブース



懇親会